

文芸

短歌

米納三雄 選

梅雨ひかえ一氣に麦收穫終えし昼放たるる火の田圃舐めゆく

安永 守住 孝子

ピクピクと臉震はせ微笑める幼は如何なる夢を見るらむ

広崎 松原まゆみ

生徒らは衣替えして夏服の白爽やけし紫陽花の季

惣領 島田 廣子

急流をまたゆるやかな球磨川を歓声のせて舟下りゆく

宮園 金子フム子

いただきし芍薬の花の華やぎは掛け物の花絵と競うがごとし

安永 山下たか子

かたかなの横文字多くなりし今辞典めぐりてその意味探る

広崎 宮崎 逸雄

強風に馬鈴薯の葉の折れしかと憂えたれども花咲かせたり

広崎 山崎 縫子

春の花終りし庭に咲きのぼるグラジオラスの赤陽に映ゆる

上陳 永野ヤエ子

白百合を供えて父母偲びおり思いは悔いのみ老いて知る我

寺迫 新村 典子

青白き月のしずくを浴びて咲くよいまち草のうすきその色

広崎 村上 光子

健やかに育ちし孫も大学を終えて就職 一步踏み出す

下陳 山田 凡骨

外洋の流れる泡を飽きもせず眺めてをりし十一歳の夏

宮園 坂本 信一

俳句

富永小谷 選

潮風の吹きぬけて行く内職

まつすぐに咲く性美し立葵

巢燕を残して店をたゞみけり

千枚の畳さながら麦熟るる

雨雲を仰ぎ麦藁焼きにけり

目高追ふをさな目高の目となりて

鶴翔くる黒南風ふつと息をつき

子らの影ちらとも見えず道をしへ

里山の闇にとよもすほととぎす

人影も見ぬ村戸ごとと薔薇咲かす

赤井 西たかもり

宮園 永田 自然

上陳 松本 昭子

馬水 那須ただし

秋永 福岡ふさえ

惣領 山本みな子

宮園 丸野 紀子

馬水 松本みどり

宮園 久保ます子

田原 佐藤 澄世

狂句

田上富岳 選

金もないクセ 刺身食いたきや釣つて来い

金もないクセ いらんお世話で言いたかぞ

金もないクセ 見栄つ張りだけ人の倍

金もないクセ 車庫にや外車ん光つとる

金もないクセ 口ばつかりは財産家

金もないクセ 普及品では気に入らん

もの忘れ 額の眼鏡見つけよる

もの忘れ 遺骨泣いとる旅の駅

もの忘れ 人のセイする自分事

もの忘れ 齢のせいだとすまし顔

宮園 西田 流水

寺迫 吉村 丸正

広崎 一丸 寅三

宮園 岩本よこく

寺迫 新村 典子

田原 野口 鈍輝

広崎 宮崎 逸雄

木山 増岡 粹粋

島田 秋月 光晴

惣領 小森英美子

狂句次号の課題 「のさつとる」役立たん

投稿は役場広報係まで。毎月15日まで必着。
(数種に投稿される場合は、別にしてください。)

スポーツ

第22回ナイター 女子ソフトボール

6月6日・7日、今年も町民グラウンドでナイター女子ソフトボール大会が開催されました。

この大会は、技術の向上はもとより、親睦くと友好を深めることを目的に行われ、今年で22回目を迎えました。

各校区から1チームずつの5チームが参加し、日ごろの練習の成果を十分に発揮する熱戦が繰りひろげられました。結果は次のとおりです。

- ◆優勝 広安体協
- 準優勝 福田体協
- 3位 飯野体協



優勝した広安体協チームと関係者の皆さん